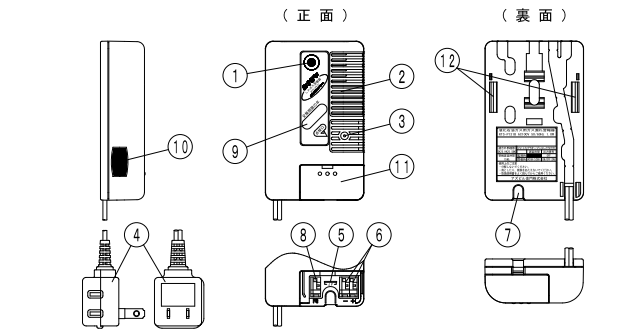


◀販売店及び警報器をご使用になる皆様へ▶

9 各部の名称と働き



- ①表示ランプ(赤)……電源を入ると点滅します。
約40秒後に点灯に変わります。
ガスを検知しガス濃度が警報設定値に達すると点滅します。
- ②警報ブザー部……ガスを検知しガス濃度が警報設定値に達してから約15秒後に「ピーピーピー」とブザー音が鳴ります。
- ③ガス検知部……ガスを検知します。また点検時のガス注入口となります。
- ④電源プラグ……予備コンセント(アドオンプラグ)はAC100Vで消費電力1490W以下の電気製品に使用できます。
※ショートコード(長さ約35cm)には予備コンセントはありません。
- ⑤切替J P(リード線)……外部出力遅延時間を切替するときに使用します。
- ⑥外部出力端子……マイコンメーター等と接続するときに使用します。
(フォトカプラ・オープンコレクタ出力)
- ⑦切り欠き……信号線を外部に引き出す際に、この部分を取り除き使用します。
- ⑧共通線端子(FG)……マイコンメーター等のFG端子に接続するときに使用します。
- ⑨交換期限表示部……交換期限が記載されています。
- ⑩検定合格証……高圧ガス保安協会の合格シールです。
- ⑪端子カバー……出力端子を保護します。
- ⑫取付金具引掛け部……取付金具のフックを引掛ける溝孔です。
- ※警報設定値：液化石油ガス(LPガス・プロパンガス)の爆発下限界濃度の1/100以上1/4以下です。
※爆発下限界濃度：ガスが空気中に混ざり熱や火によって爆発する最小のガス濃度のことです。

— 10 —

13 マイコンメーターとの接続方法

この警報器の外部出力は、フォトカプラ・オープンコレクタ出力であり、マイコンメーターと接続することにより、ガスもれの際、マイコンメーターでガスを遮断します。

この出力を利用できる外部機器は●接続できるマイコンメーター(型式)を参照してください。また、ご利用にならなくても警報器単体で使用できます。

⚠ 危険

雷が発生しているときは、結線工事をしないでください。(感電する恐れがあります)

⚠ 注意

- ①共通線端子(FG)は、システムにより使用方法が異なりますので、ガス事業者と充分打合せのうえ、使用してください。
- ②共通線端子(FG)はアース接地用端子ではありません。
- ⊘ 禁止 大地接地はしないでください。
- ③外部出力端子には極性(＋、－)がありますので、注意して確実に接続してください。
- ④信号線を端子カバーで、はさまないように注意してください。

- ①本体正面下部の端子カバーをはずしてください。
本体の溝に、マイナスドライバーを差し込んでまわすとカバーははずれます。
- ②本体の切り欠き部をニッパー等で取り除いてください。
- ③本体の端子下部表示を参照してFG線及び信号線を端子台前面の穴に挿入してください。
挿入する長さ(被覆のむき長さ)としては9mm程度が適当です。
- 端子台上面のプッシュボタンを⊕ドライバー(小)等で強く押し込んだ状態で、信号線を挿入してください。
- ④接続が終了したら、FG線と信号線を本体の切り欠き部を通し、線をはさまないように端子カバーをしてください。

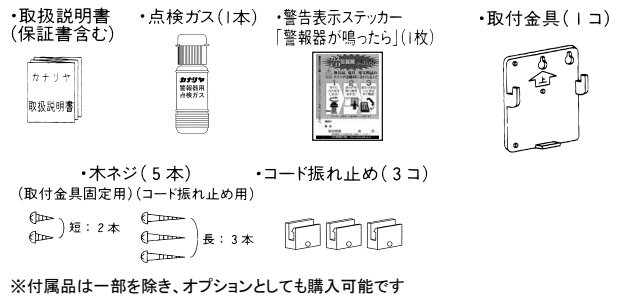
— 16 —

10 仕様・付属品

仕 様					
型 式	KTS-P131B				
検 知 対 象	L P ガス専用				
警 報 濃 度	爆発下限界濃度(L E L)の1/100以上 1/4以下				
警 報 方 式	遅延警報型自動復帰式				
警報音・音量・表示	電子ブザー断続鳴動 70dB/m以上 表示ランプ(赤)即時点滅 約15秒後ブザー音				
応 答 時 間	30秒以内				
通電初期警報防止回路の作動時間	電源通電後及び停電復帰後約40秒間 表示ランプ(赤)点滅				
外 部 入 力	アンサー出力が有るマイコンメーターと接続することにより遮断状態等を警報表示				
外 部 出 力 (フォトカプラ オープンコレクタ出力)	遅延切替 マイコンメーター 接続時	標準(J P:接続時) 警報器端子 接続時	即時(J P:切断時) 外部1端子 接続時	警報器端子 接続時	外部1端子 接続時
	遅延時間 監視時(通常時)	約42秒	約52秒	0秒	OFF
	警 報 時	ON/OFF 約5秒間隔	ON	ON/OFF 約5秒間隔	ON
	電 源 断 時	約2秒ON (1回)	OFF	約2秒ON (1回)	OFF
	共通線端子(FG)付				
検 知 方 式	接触燃焼式				
電 源	A C 100 V ± 10 % , 50 / 60 Hz 共用				
消 費 電 力	約1.0W(監視時・警報時)				
使 用 温 度	－10～＋40℃(結露しないこと)				
外 形 寸 法	高さ105×幅65×奥行29(mm)(突起物を除く)				
質 量 (重 量)	約230g				
電 源 コ ー ド	長さ約2.5m(予備コンセント付プラグ) または約35cm(予備コンセントプラグなし)				

— 11 —

付 属 品

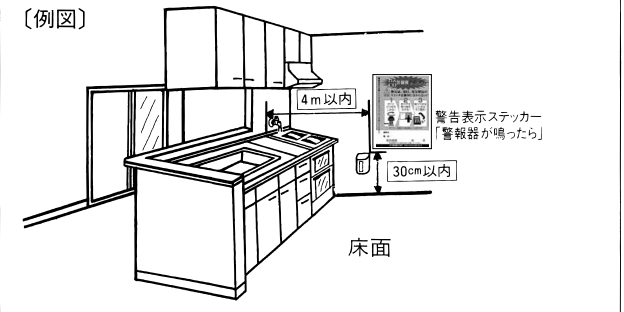


※付属品は一部を除き、オプションとしても購入可能です

11 取付位置 (取付位置の選定は販売店におまかせください)

⚠ 注意

- ①LPガス(プロパンガス)は空気より重く、下の方にたまりますので、床面から警報器の上面まで30cm以内の高さに取付けてください。
- ②ガスもれを検知したい部屋の中で最も遠いところのガス器具やガス栓(元栓)より水平距離で4 m以内の場所に取付けてください。



— 12 —

⚠ 注意

③警報器は次のようなところに取付けないでください。警報しない原因や、故障の原因になります。

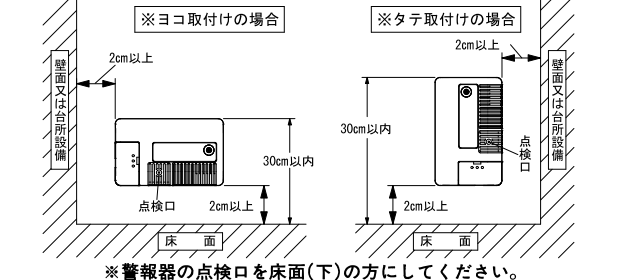
- 1 ドア付近など風通しのよいところ、すきま風の入るところ
⊘ 禁止
- 2 浴室内や水のかかる場所や、水滴のつくところ
⊘ 禁止
- 3 カーテンウォール等で仕切られるところ
⊘ 禁止
- 4 振動、衝撃のはげしいところ
⊘ 禁止
- 5 電源がON/OFFされるところ(例：ヒルなどの湯沸室で、夜間電源を切るところ)
⊘ 禁止
- 6 温度が－10℃以下、または、40℃以上になるところ
⊘ 禁止
- 7 台所設備等でさえぎられるところ
⊘ 禁止
- 8 台所で水や煮汁、油がかかるところ
⊘ 禁止

— 13 —

12 取付方法 (取付けは販売店におまかせください)

この警報器は、取付場所に応じてタテ、ヨコどちらでも取付けられます。

①①取付位置の①～③をよくお読みのうえ床面及び壁面又は台所設備から下図の距離に取付けできる場所を選定してください。



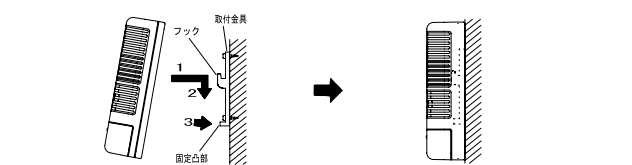
※警報器の点検口を床面(下)の方にしてください。

- ②既存の取付金具を使用する場合
取付金具が腐食していないか、ネジにゆるみなどがないか確認してください。
- ③同梱の取付金具を使用する場合
(1)取付場所の壁面の材質、強化及びAC100Vのコンセント位置を確認してください。
※壁面の材質がタイル、コンクリートなどの場合には、カールプラグが必要です。
※JIS C8340の1ヶ用スイッチボックスに取付ける場合には、オプションの専用取付板「KTK-14」が必要です。
- (2)取付金具を同梱の木ネジ(短: 2本)で壁面に確実に取付けてください。
※取付工具は⊕ドライバー(中)をご使用ください。

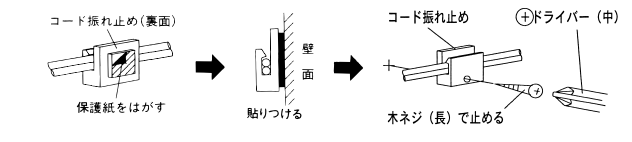
- ⊘ 禁止 取付金具は両面テープで取付けしないでください。(落下防止のため)
- ⊘ 禁止 警報器を床に置かないでください。(水等がかかった場合、故障の原因となります)

— 14 —

④警報器の裏面にある取付金具掛け部を取付金具のフックに合わせ下方に押し下げ、さらに取付金具下部の固定凸部に警報器を押しつけて外れないことを確認してください。



- ⑤同梱のコード振れ止めを使用する場合
電源コードを固定する場合は、コード振れ止めを使用してください。電源コードをコード振れ止めにはめ込み裏面の保護紙をはがして壁面に仮止めし、同梱の木ネジ(長)で固定してください。



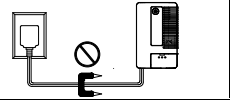
⚠ 警告

延長コードに電源プラグを接続する場合、延長コードのプラグおよび電源プラグに水がかからないようにしてください。
(火災につながる可能性があります)

電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものを載せたり引っ張ったり、無理に曲げたりすると、電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

ステップルまたは、釘などは使用しないでください。
(電気設備技術基準で禁止されています)



— 15 —

15 簡易点検 (電源投入後、初期鳴動防止時間(約40秒)終了時から約3分間だけの機能です)

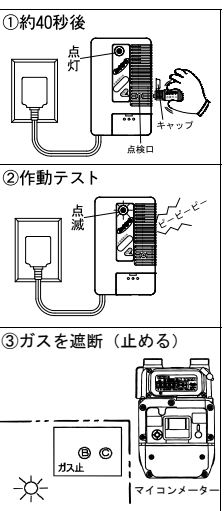
- 点検ガスを検知してから各警報動作までの時間(遅延時間)が短くなるため、点検が容易になります。
- ①初期鳴動防止時間約40秒後表示ランプ(赤)が点滅から点灯に変わった後、約3分間は簡易点検になります。
付属の点検ガスを警報器の点検口に吹きつけてください。

- ②表示ランプ(赤)が点滅に変わり、点滅が10秒以上続くと警報ブザーが5秒間鳴ります。
ブザーが鳴ったら吹きつけを終了してください。

- ③マイコンメーターと接続されている場合、警報ブザーと同時に、マイコンメーター遮断信号を出力します。(遮断信号は、約1分間出力されます。その間は復帰操作を行いましても、復帰いたしません)

約3分の簡易点検時間をオーバーすると、通常の点検方法になります。

※接続されているマイコンメーターが集中監視を行っている場合、遮断の確認を行うガス事業者まで遮断の情報が入りますのでご注意ください。



16 保証書・警告表示ステッカーへ貴店名の記入

販売店の方は、次の事項を必ず行ってください。

- ①必ず行う ①「取扱説明書・保証書」の所定の欄に貴店の名称・所在地・郵便番号・電話番号をはっきりと記入してください。
- ②「警告表示ステッカー「警報器が鳴ったら」」の所定の欄に貴店の名称と電話番号をはっきりと記入してください。

※警告表示ステッカー「警報器が鳴ったら」の見本は、②B:ご使用上の注意事項(4頁)または⑩仕様・付属品(12頁)を参照してください。

17 お客様への説明

販売店の方は、お客様に次の事項を説明のうえ、ご理解を得てください。

- ①必ず行う ①この説明書をよくお読みのうえ、正しく使用していただくこと。
- ②この説明書には、保証書が付いているので、大切に保管していただくこと。
- ③添え付けの「警告表示ステッカー「警報器が鳴ったら」」をよくお読みのうえ、目につく場所に忘れずに貼っていただくこと。
- ④マイコンメータ等の外部機器と接続した場合の動作説明をしていただくこと。

18 保管及び廃棄について

販売店の方は、次の事項を必ず行ってください。

- ①必ず行う ①保管について
- ・室温－10～＋40℃で湿気の少ないところ。
 - ・直接、日光の当たらないところ。
 - ・保管期間は6ヶ月以内としてください。
- ②廃棄について
- ・産業廃棄物として処理してください。

— 19 —

製品サポートセンター連絡先

この警報器について、お気付きの点や不明の点がありましたらお買求めの販売店または、製品サポートセンターまでご連絡ください。

azbil アズビル金門株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目24番1号 西新宿三井ビルディング
URL: <https://ak.azbil.com>

製品の仕様・技術的にに関するお問い合わせ

製品サポートセンター 0800-222-3322(通話無料)
受付時間: 10:00～12:00 13:00～17:00
(土曜、日曜、祝日、および年末年始、春季、夏季の弊社休業日を除く)

全国支店営業所一覧

北海道支店	東北支店	青森営業所
北東北営業所	福島営業所	北関東支店
新潟営業所	長野営業所	さいたま支店
東京支社	千葉営業所	神奈川営業所
静岡営業所	名古屋支店	北陸営業所
大阪支店	中四国支店	岡山営業所
四国営業所	九州支店	鹿児島営業所
沖縄営業所		

— 20 —

※保証適用除外
この製品は保証期間内でも次のような場合、交換は有償となります。

- (1)使用者の故意または、不注意によって生じた故障または損傷
- (2)火災、天災、異常電圧、異常温度、異常雰囲気等の不可抗力による故障または損傷
- (3)屋外、高温多湿等著しく不適当な場所および浴室に取付けた場合
- (4)液化石油ガス以外のガス、水や煮こぼれ、油等の液体、動植物による故障または損傷
- (5)その他使用上の誤り、分解、改造されたもの、衝撃等による故障または損傷
- (6)本書の提示がない場合 ただし、本書は日本国内のみ有効です
- (7)本書に、販売店名の記入のない場合
- (8)その他製造業者の責任によらない汚損、故障または損傷
- (9)高圧ガス保安法に基づいて設置された警報器の場合

※お願い
(1)警報器の動作確認は、付属の点検ガスで点検してください。
(2)本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
(3)交換期限を過ぎたものは保証いたしません。警報器は安全を守るためのものですので、必ず新しいものとお取り替えください。

この保証書は、お客様の民法又は商法上の権利を制限するものではありません。また、警報器についてご不明の場合は、お求めの販売店、または発売元にお問い合わせください。

お客様	お名前
	〒□□□-□□□□
	ご住所
	電 話

KTS-P131B

— 21 —